

## 25. Lacunar infarction における $^{99m}\text{Tc}$ -HMPAO SPECT による検討

小須田 茂 新井 眞二 森 憲一  
片山 通章 渡嶋 浩樹 草野 正一

(防衛医大・放)

MRI または CT にて Lacune を指摘された 24 例 (男性 15 例, 女性 9 例, 平均年齢 63.8 歳) に対して, ほぼ同時期に三検出器型 SPECT 専用装置にて  $^{99m}\text{Tc}$ -HMPAO による SPECT を施行した.

比較された MRI 20 検査のうち, 6 検査は SPECT の

方が基底核を含む広範囲集積低下を示し, 3 検査は互いに相補的所見を示し, 11 検査は SPECT より MRI の方が優れていた. 比較された CT 6 検査では, すべて SPECT の方が広範囲集積低下を示し, 優れた情報を提供した.

三検出器型 SPECT 専用装置による  $^{99m}\text{Tc}$ -HMPAO SPECT はラクナおよびその周辺の虚血領域の検出に CT よりも優れていると思われた. 一方, MRI との対比では, MRI と SPECT は基底核の虚血検出に相補的役割をはたすと考えられた.